### 借入申込希望書 兼 経営改善資金計画書(個人)

	. — •	• • • –	7.111 <del>T</del>									
※提出す	る窓口機関	名を記載	•		. 御中	『別紙の	式の記のとおり	儿等		ている書類が別 別途書類を添り		
						郵	<b>優番</b> 号	를 [	]	年	月	日
						住	所					
						電	話番号	号(	)			
							リゕ゚ナ					
							, 口 :年月日	3 ſ	年	月 日生	: ( <b>f</b>	轰)]
4 Lizzi #05	■ / 幸に知っ		/10 t	<del>+</del> 0 \	/16							
	i期は、直近の	の申告済の		白色申告		載(経営開	始後決	算をi	迎えていない場	/12 期(記 合は空白で可)。 載)。		(日標年
2 借入希望	₫額∙借入▮	制度資金	等									
ア 制度	<b>E資金借入</b>	希望額(·	合計)		千円	3						
イ 借力	人希望制度	資金(注3)	_	□ 農業	 美近代化資金	(		)	□ 公庫3	資金 □	] どの資	金でも同
ウ クイ	ック融資(注	E3•4)		□ 希望	<b>まする</b>	□希	望しな	١١٦				
エ農業	美信用基金	協会保証	E(注3)	□ 希望	<b>望する</b>	□希	·望しな	ï۱۱				
	当する項目をき ック融資は、3			一定の要	件があるため事	前に窓口	機関に	確認(	の上、該当する	項目にチェックを	きすること	
3 認定状況	D. 兴州 十。	<b>終学</b> 相類	* 生									
				П	認定農業者		認定	"新书	見就農者	□ どちらでも	t.無い	
イ労働		D AC 491 796	INUTE E		此及水口		1 DC 7C	- 491 73	76-170 DE LI		O /IK V	
1 万里		音(農業後	継者は 備	#老欄に	 その旨を記入)	,	1 [				除く)	
·			業従事日				1				1	
続柄	年齢	現状	目	標年	備考	<u> </u>		,	雇用形態	現状	目標	年
	歳		日	日					常時雇用	ر		
	歳		B	日			4		(実人数)			
	歳		日				- 0	(パ <del>ー</del>	臨時雇用 ト・アルバイト)	)		시
	歳		目	日				(	延べ人数)			
_ ウ 経営	営規模の現	況						Γそ	·の他(以下の	)項目に該当す	る場合に	チェック)
田	(·	うち借地)		а	(	а	) (1	)農	業共済へ加え	入済(今後加入う	予定を含む	
畑	(·	うち借地)		а	(	а	) (2	2) 収	入保険へ加え	入済(今後加入う	ア定を含む	
樹園地	(·	うち借地)		а	(	а	) (3	3) 法	人化の意向な	あり(検討したい)	場合を含む	·) 🗆
		J-5 16 267					′  •	_				
採草放牧	(地 (・	うち間地) うち借地)		а	(	а	$\exists$					
採草放牧施設面積	`			a 棟	(	a	)					
211 1 22 1	i		種類		(		)					
施設面積	i		類	棟	して 取扱	n 頭•羽	) n 1	る [	司 意 書			
施設面積	i i s家畜 ついては、次	うち借地)	個 ノ	人情幸		n 頭•羽	) n 1	る 同	司 意 書			
施設面積 常時飼養 個人特報目に 1 利個提要 のの のの のの で が のの で の で の の で の の の の の の	で で で で で で で で で で で い て は、次 が 報 に つ い で に で り に り に り に り に り に り に り に り に り	うち借地) マの範囲内 よいために入 には、氏名	類 個 プ で同意し に係る借 用します。 名・法人名	大 まごうまた、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	る の 取 扱 事後管理、利 農林水産省経営	明・羽 に 間 で は に は に は に は に は に は に は に は に は に は	, 一) 「	記手句けれ	-続及び法人( 制度資金運営	比を含む経営能 に関する調査 る事項及びその	のための	青報提供
施設 南積 常時 同様 明	では、次のでは、次のでは、次のでは、次のでは、次のでは、次のでは、次のでは、次の	の範囲内 なたには、氏のにとが は、ためいことが は、ためいことが は、ためいことが	類	様 人 情幸 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	版の取扱 事後管理、利 農林水産省経営 計入金融機関名 味護に関する法	の 明明 明明 日本	・	記手 句け行 )個ノ	- 続及び法人( 制度資金運営 しが特定される 個人情報の保	に関する調査	のための( )おそれの 定を遵守(	青報提供 ある事項 ンます。

### 4 事業計画

ディース 1 1 画 ア 事業計画概要(経営改善を図るための方策を具体的に記載。) ※農業改良資金の借入を希望する場合、新作物、流通加工分野、新技術に係る取組内容についても記載。

イ 投資計画 資金計画 【金額単位:千円】

٠,	1X X III	图 只业时间				[亚欧十匹.11]					
			投	資計画		資金計画					
No.	実施年	種類	数量	規模・能力	必要額	借入金		補助金	自己資金		
IVO.	大心十	作主权	双里	が行失。形と力	必安設	制度資金	その他	LHI tà) at	口し貝亚		
1											
2											
3											
4											
5											
	슴計										

資金計画のうち借入金の内訳 【金額単位:千円】

<u> </u>		41				<b>■</b> 222 D3C → 1	
該当計画 (注5)	借入先	資金名	資金の使いみち	借入時期(予定)	借入額(予定)	償還期間(予 (うち据置期	
No.				年 月		年(	年)
No.				年 月		年(	年)
No.				年 月		年(	年)
No.				年 月		年(	年)
No.				年 月		年(	年)

<sup>【</sup> (注5)投資計画・資金計画に対応した№を記載。同一の№の投資計画・資金計画に対し、複数の金融機関からの借入や借入条件が異なる複数の借入を利用する等の場 合は、同一のNo.を記載した上でそれぞれ記載する。

### ウ 収支実績・計画(収支計画を作成する場合は、本項目は省略可)

	直近実績(農	業部門)(注6)	目標年(農	豊業部門)
区分	主要第一品目	主要第二品目	主要第一品目	主要第二品目
品目				
生産規模(単位)(注6)	( )	( )	( )	( )
生産量(単位)(注6)	( )	( )	( )	( )
収入金額	千円	千円	千円	千円

(注6)品目に合わせて、生産規模(例:a,m,頭,千羽)・生産量(例:kg.t,千本,千鉢,頭,羽)の単位を記載。

(12-78821-21-21-21-21-21-21-21-21-21-21-21-21-2		22110141 171217	•		【金額単位:千円】	
	直近	実績(注7•8)		Ш	標年(注7)	
区分	計	農業	農外	計	農業	農外
収入①						
支 出②						
うち減価償却費③						
所 得4(1-2)						
家計費等⑤			听得割合			
償還財源(③+④-⑤)		(農業所	得/所得計)			
償還元金			%			
既往総借入金残高						
預貯金残高						

- (注7) 各種経営安定対策等の農業経営に関する受取金等は農業収入に含め、年金、祝金等は農外収入に含めること。
  - ■所得は、青色申告の場合は各種引当金·準備金等考慮前の差引金額を、白色申告の場合は、専従者控除前の所得金額を記載。
  - ■償還元金は、農業以外の借入金も含めること。

(注8)特別の事情があるとさは、既往総借入金残高・預貯金残高を除き、直近実績欄に直近期の前期の実績を記入しても差し支えない。 【派付書類長近3ヵ年の青色申告書、白色申告書、農協の組合員勘定、貸借対照表、損益計算書等(ただし、経営実績が3期に満たない場合には、経営実績分の書類

### 【収支計画例(個人)】(注)各金融機関の所定様式を使用しても差し支えない。

【金額単位:千円】

						【金額単位:千円			
		単位 (注1)	直近実績 (注2)	計画1年目	計画2年目	計画3年目	計画4年目	計画5年目 (目標年)	備考
農業粗収入									
	生産規模	а							
記入例水 稲	生産量	kg							
/N 116	収入金額								
	生産規模								
	 生産量								
	 収入金額								
	生産規模								
	 生産量								
	収入金額								
	生産規模								
	 生産量								
	収入金額								
	生産規模								
	 生産量								
	収入金額								
作業受託収	入 入								
その他(	)								
業経営費									
原材料費									
施設•機械費	t								
減価償却費									
出荷販売経	費								
雇用労賃									
支払利息									
支払地代									
その他									
農業所得									
慢外所得									
金被贈等									
と と と と と と と と と と と と と と と と と と と									
z計費									
1税公課									
[還財源		11 1							
還元金									
自余剰									
5設・機械等の設	備投資								
農業負債(短期)									
農業負債(長期)									
<b>是外負債</b>									
負債合	 計								

## 借入申込希望書 兼 経営改善資金計画書(法人・団体)

☆佐山りる窓□	1機関名を記載			御中	紙のとお		耳項が含まれている書 記載して、別途書類を ない。		<b>も等の方法</b> を	Ē
								<b>7</b>		_
					郵便	i番号			月 [	3
						所				
					電話	番号	( )			
					7 11 :	-	,			
					,	. 団体名				
					ァリ: 代表					
					生年	月日	〔 年 月	日生(	( 歳)〕	
計画期間(直辺 (注1)直近期は、 (注2)計画1年目	 直近の申告済況	央算書の決		経営開始後	決算を迎え	ていない場	〜 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	期(計画5年 -	目(目標年)	))
借入希望額・作	昔入制度資金	等								
ア 制度資金	借入希望額(	合計)			千円					
イ 借入希望	制度資金(注3	)	□農業	<b>美近代化</b> 道	資金(		) 🗆 公庫	資金 🗆	どの資金で	٥ŧ
ウ クイック融	(資(注3•4)		□ 希望	望する		希望しな	:UN			
エ 農業信用	基金協会保証	正(注3)	□ 希望	星する		希望しな	:61			
(注3)該当する項			- c.e.	×4 7 1 11 =	***	** BB ( - Th = T	!の上、該当する項目に	<i>L</i> +_17		
認定状況・労働	動力・経営規	奠等								
認定状況・労働 ア 認定農業 イ 法人・団体 設立年月	者∙認定新規		□ 認定	定農業者		認定新規	見就農者 □ 構成戸数	どちらでも無	-	<u> </u>
ア 認定農業 イ 法人・団体 設立年月	者・認定新規 本の概要 年	就農者	資本金		法人•	千円 団体	構成戸数	どちらでも新	-	
ア 認定農業	者・認定新規 本の概要 年	就農者		定農業者出資工		千円 団体	構成戸数	<b>企業員数</b>	Ī	П
ア 認定農業 イ 法人・団体 設立年月	者・認定新規 本の概要 年	就農者	資本金	出資	法人•	千円 団体 日数	構成戸数		-	П
ア 認定農業 イ 法人・団体 設立年月	者・認定新規 本の概要 年	就農者	資本金	出資	法人•	千円 団体 日数	構成戸数	<b>企業員数</b>	目標年	<b>国</b>
ア 認定農業 イ 法人・団体 設立年月	者・認定新規 本の概要 年	就農者	資本金	出資	法人•	千円 団体 日数	構成戸数 名	<b>龙業員数</b> 現状	目標年	
ア 認定農業イ 法人・団体設立年月 構成員	者・認定新規本の概要 年	就農者	資本金	出資	法人•	千円 <b>団体</b> 日数 目標年	構成戸数  雇用形態 常時雇用 (実人数)  臨時雇用 (パート・アルバイト) (延べ人数)	現状人人人	目標年	
ア 認定農業イ 法人・団体 設立年月 構成員	者・認定新規 本の概要 年 正氏名	就農者	資本金 役職担当	出資口数	法人• 従事 現状	千円 団体 日数 目標年	構成戸数  (雇用形態 常時雇用 (実人数) に臨時雇用 (パート・アルバイト) (延べ人数)  その他(以下の項	従業員数 現状 人 人	目標年	人 人 人
ア 認定農業イ 法人・団体 設立年月 構成員 ウ 経営規模	者・認定新規本の概要 年 氏名 の現況 (うち借地)	就農者	資本金 役職担当	出資口数	法人・従事現状	千円 団体 日数 目標年 エ ①	構成戸数  イ 雇用形態 常時雇用 (実人数) ・ にびて人数 ・ にびて人数 ・ での他(以下の項農業共済へ加入済	従業員数 現状 人 人 目に該当する	目標年 る場合にチ を含む)	
ア認定農業イ法・団体を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	者・認定新規 本の概要 年 i氏名 の現況 (うち借地) (うち借地)	就農者	資本金 役職担当 a (	出資口数	法人• 従事 現状 a)	千円 団体 日数 目標年	構成戸数  (雇用形態 常時雇用 (実人数) に臨時雇用 (パート・アルバイト) (延べ人数)  その他(以下の項	従業員数 現状 人 人 目に該当する	目標年 る場合にチ を含む)	人 人 人
ア 認定人・団体	者・認定新規 本の概要 年 氏名 の現況 (うち借地) (うち借地) (うち借地)	就農者	資本金 役職担当 a ( a (	出資口数	法人• 従事 現状 ((1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	千円 団体 日数 目標年 エ ①	構成戸数  イ 雇用形態 常時雇用 (実人数) ・ にびて人数 ・ にびて人数 ・ での他(以下の項農業共済へ加入済	従業員数 現状 人 人 目に該当する	目標年 る場合にチ を含む)	
ア 認定機業 イ 設立年月 構成員 構成員 増加 棚園地 採草放牧地	者・認定新規 本の概要 年 i氏名 の現況 (うち借地) (うち借地)	就農者	資本金 役職担当 a ( a ( a (	出資口数	法人• 従事 現状 a) a) a)	千円 団体 日数 目標年 エ ①	構成戸数  イ 雇用形態 常時雇用 (実人数) ・ にびて人数 ・ にびて人数 ・ での他(以下の項農業共済へ加入済	従業員数 現状 人 人 目に該当する	目標年 る場合にチ を含む)	
ア認定人・団体を関する。 おいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま は	者・認定新規 本の概要 年 氏名 の現況 (うち借地) (うち借地) (うち借地)	就農者	資本金 役職担当 a ( a (	出資口数	法人• 従事 現状 ((1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	千円 団体 日数 目標年 エ ①	構成戸数  イ 雇用形態 常時雇用 (実人数) ・ にびて人数 ・ にびて人数 ・ での他(以下の項農業共済へ加入済	従業員数 現状 人 人 目に該当する	目標年 る場合にチ を含む)	

□ 個人情報の取扱いについて同意する

### 4 事業計画

ア事業計画概要(経営改善を図るための方策を具体的に記載。) ※農業改良資金の借入を希望する場合、新作物、流通加エ分野、新技術に係る取組内容についても記載。

イ 投資計画 資金計画 【金額単位:千円】

	<u> </u>	X卖们已									
			投:	資計画			資金	計画			
N.		1 <del>=</del> ±=	** =		N == #=	借入金		4# FL A	白口恣众		
No.	実施年	種類	数量	規模•能力	必要額	制度資金	その他	補助金	自己資金		
1											
2											
3											
4											
5											
		合計									

資金計画のうち借入金の内訳

【金額単位:千円】

	<u> </u>							
該当計画 (注5)	借入先	資金名	資金の使いみち	借入時期	(予定)	借入額(予定)	償還期間( (うち据置類	
No.				年	月		年(	年)
No.				年	月		年(	年)
No.				年	月		年(	年)
No.				年	月		年(	年)
No.				年	月		年(	年)

<sup>(</sup>注5)投資計画・資金計画に対応したNo.を記載。同一のNo.の投資計画・資金計画に対し、複数の金融機関からの借入や借入条件が異なる複数の借入を利用する等の場合は、同一のNo.を記載した上でそれぞれ記載する。

ウ 収支実績・計画(収支計画を作成する場合は、本項目は省略可)

	直近実績(農	業部門)(注6)	目標年(農業部門)				
区分	主要第一品目	主要第二品目	主要第一品目	主要第二品目			
品目							
生産規模(単位)(注6)	( )	( )	( )	( )			
生産量(単位)(注6)	( )	( )	( )	( )			
売 上	千円	千円	千円	千円			

(注6)品目に合わせて、生産規模(例:a,m²,頭,千羽)・生産量(例:kg,t,千本,千鉢,頭,羽)の単位を記載。

【金額単位:千円】

	直边	近実績(注7)			目標年	亚俄辛位.十门》
区分	計	農業	農外	計	農業	農外
売 上①						
売上原価②						
うち減価償却費③						
売上総利益④(①-②)						
販売管理費⑤		/				
うち減価償却費③						
営業利益(④-⑤)						
経常利益						
税引後当期利益⑥		農業売.				
償還財源(⑥+③)		(農業売上	/売上計)			
償還元金			%			
既往総借入金残高						
資本(純資産)						

(注7)特別の事情があるときは、既往総借入金残高・資本(純資産)を除き、直近実績欄に直近期の前期の実績を記入しても差し支えない。 【添付書類】最近3ヵ年の決算書(附属明細書を含む)等(ただし、経営実績が3期に満たない場合には、経営実績分の書類提出で可)

### 【収支計画例(法人・団体)】(注)各金融機関の所定様式を使用しても差し支えない。

【金額単位:千円】

									【金額単位:干円】
		単位 (注1)	直近実績 (注2)	計画1年目	計画2年目	計画3年目	計画4年目	計画5年目 (目標年)	備考
売 上									
	生産規模	а							
記入例 水 稲	生産量	kg							
水 稲									
	1								
	生産規模	ļ							
	生産量	ļ							
	売上高								
	生産規模								
	生産量								
	生産規模								
		<b></b>							
	生産量	ļ							
	売上高								
	生産規模								
	生産量								
	 売上高								
その他(	)								
売上原価	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1 1							
期首商製	品棚卸高	1 1							
当期商品		1 1							
当期製品!		1 1							
	材料費	1 11							
	労務費	1 11							
	賃借料	1 11							
	その他経費	1 [[							
	(うち減価償却費)	1							
期末商製	品棚卸高								
売上総利益									
販売費•一般	管理費	1 11							
役員報酬		1							
その他人化		111							
出荷販売		1   1							
減価償却	<b>費</b>	4							
営業利益		4							
営業外利益		4							
営業外費用		4 /							
支払利息		4							
経常利益		4 /							-
特別利益		4							
特別損失	11 <del>14</del>								
税引前当期和									
法人税等充当 税引後当期和									<del> </del>
祝知倭ヨ朔本   償還財源	'J 2002	11							+
俱退 <i>的 原</i> 償還元金					<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	1
差引余剰		1							1
施設・機械等	の設備投資	1							<del> </del>
農業負債(短		1 1							1
農業負債(長		1							<del> </del>
農外負債	///								<b>†</b>
	<b>債合計</b>	1							
^				l .	1	l	I	1	1

# 認定新規就農者の貸付けに関する意見書

						年	月	日
	農林中		組合連合会組合金融公庫		御中			
	<u>提出先σ</u>	)窓口機関にチ	<u>ェックを入れて</u>	<u>下さい。</u>				
	意見書		『道府県 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □					
/# x	圣胡李	氏 名						
16 ノ	人希望者	住 所						
		ı						
総	合意見		z 善資金計画 i z 善資金計画 i				ある	
	項目	 判 定		 課題 <i>の</i>	 ) 内容等			
判断根	適性意欲							
拠	技術知識							
			がある場合に、 当、 〇…課題					る。
	豊後の 尊支援	作成支援者等	による指導・	支援体制)				

### (別紙2の(1) (第3の1関係))

### (記載要領)

### 1 意見書の作成機関

本意見書は、都道府県(普及指導センターを含む。)が作成(必要に応じて関係機関の意見を踏まえて作成する場合を含む。)する。また、農業経営の指導等を適切に行うことができる指導農業士(これに類するものを含む。)等も作成することができる。

また、意見書作成者の属性を口にチェックを入れる。

### 2 「総合意見」欄

借入希望者が、今回の借り入れにより経営改善資金計画書を達成する見込みについて、3の「判定」の欄に「疑義あり」が無い場合は「経営改善資金計画書を達成する見込みがある」に、「疑義あり」が有る場合は「経営改善資金計画書を達成する見込みに疑義がある」の口にチェックを入れる。

### 3 「判断根拠」欄

「判定」欄に「疑義あり」がある場合にはその理由を記載する。また、「判定」欄に「疑義あり」が無い場合であっても、課題があると判断する場合は、その内容や課題を克服する見込みを記載する。

項目毎の判定にあたっての目線は次のとおり。

### (適性・意欲)

農業を行っていくだけの充分な体力があるか 新たに経営を開始するにあたっての経営感覚・意欲を有しているか 地域の一員として協力し、溶け込もうとしているか 借入希望者に、指導・支援を受ける意思はあるか

### (技術・知識)

研修を受けるなどして、経営改善資金計画書の営農計画を行うだけの基本的な技術 · 知識を身に付けているか

労働力、投資規模、経営改善資金計画書の単価・単位あたり収量は、 妥当な水準か

### 4 就農後の指導・支援

就農後における普及指導センターや研修先、市町村、農業協同組合等による指導・支援についてどの機関が、どの程度の頻度でそれぞれ技術・経営指導の支援を行うのかなど具体的に記載する。

別紙2の(2) (第3の1関係)

### 確認書

	年	月	日
□ 農業協同組合 □ 信用農業協同組合連合会 農林中央金庫 □ 銀行 □ 信用金庫 □ 信用協同組合 □ 情用協同組合 □ 株式会社日本政策金融公庫 □ 支店			
┃ 提出先の窓口機関にチェックを入れて下さい。			
都道府県			

下記の借入希望者に係る認定新規就農者の貸付けに関する意見書の内容については、当該意見書作成者の人格・能力等からみて適切であることを確認しました。

記

借入希望者氏名

意見書作成者氏名

意見書作成日 年 月日

# 別紙3 (第3の2関係)

# 借入申込希望書兼経営改善資金計画書の審査の考え方

必要に応じ普及指導セン ター・市町村等に照会		工 恒	同上
○ 経営者の能力(技術レベル、経営マインド、生産物の単収・品質、 生産コスト、資産等)はどの程度か	<ul><li>○ 経営力を背景とした収支実績、財務内容、資金繰りはどうか(家族経営の場合、家計も含めて分析)</li><li>○ 既貸付金の償還は確実に行われているか</li><li>○ 経営上の問題点は何か</li></ul>	<ul> <li>○ 経営者の能力(現在の技術レベル、経営マインド等)からみて達成できるか(技術レベルの判断にあたっては研修実績を考慮する場合には、研修機関が公的機関か民間機関であるかで判断するのではなく、計画を実行するための基本的な技術や知識を身に付けているかどうかを判断するものとする)※</li> <li>○ 計画の内容が過大投資になっていないか</li> </ul>	<ul> <li>○ 収益見通しの算出基礎となっている単収単価等は無理のないものか</li> <li>○ 償還見通しはあるか(既貸付金がある場合には、それを含めて償還可能性を判断)</li> <li>○ 農業共済や収入保険に加入するなど、当該作目が被災したり、需給・価格動向がある程度変動しても償還可能となるよう検討されているか</li> </ul>
これまでの経営状況はど うなっているのか。		経営改善のための計画は適切であり、実行可能か。	収益はどうなるか。融資返済は可能か。
	○ 経営者の能力(技術レベル、経営マインド、生産物の単収・品質、 生産コスト、資産等)はどの程度か	<ul> <li>○ 経営者の能力(技術レベル、経営マインド、生産物の単収・品質、 生産コスト、資産等)はどの程度か</li> <li>○ 経営力を背景とした収支実績、財務内容、資金繰りはどうか(家族経営の場合、家計も含めて分析)</li> <li>○ 既貸付金の償還は確実に行われているか</li> <li>○ 経営上の問題点は何か</li> </ul>	<ul> <li>○ 経営者の能力(技術レベル、経営マインド、生産物の単収・品質、 生産コスト、資産等)はどの程度か</li> <li>○ 経営力を背景とした収支実績、財務内容、資金繰りはどうか(家族経営の場合、家計も含めて分析)</li> <li>○ 既貸付金の償還は確実に行われているか</li> <li>○ 経営者の能力(現在の技術レベル、経営マインド等)からみて達成できるか(技術レベルの判断にあたっては研修実績を考慮する場合には、研修機関が公的機関か民間機関であるかで判断するのではなく、計画を実行するための基本的な技術や知識を身に付けているかどうかき判断するものとする)※</li> <li>○ 計画の内容が過大投資になっていないか</li> </ul>

※ 農業者の経営能力等からみて、経営改善資金計画の実行可能性に疑問がある場合には、1年間、普及指導センター等の指導 を受けて、1年後に再度判断するものとする。ただし、借入希望者が認定新規就農者である場合は、普及指導センター等の指 導を受けて再度判断を行うものとする。

# 令和〇年の経営状況報告書(△年目) (注)この様式に記載されている事項が含まれている別途書類がある場合は、別紙のとおりと **融資機関あて** 記載して、別途書類を添付する等の方法を採っても差し支えない。

年 月 日

本人氏名 (指導担当者氏名

			前々年実績	この欄の	み記入(他	(金額単位:千F 5年目計画				
			で十八点	前年計 a	$\mathbb{Z}$	b		′a%	<del>7   2</del>     E	0 T L I I I
農業	粗収入									
	記入例	経営規模								
	水稲	生産量								/
		売上高								経 \/ / / /
		経営規模								経営改善資金計
		生産量								善 / /
		売上高						-EH		金
		経営規模						」の[]		計 /
		生産量						欄		画 /
		売上高						は 自		と 相
		経営規模						動		違 が 
		生産量						計 		な
		売上高								い 場
	作業受託収入									場 合
	その他(	)								は そ
豊業	 経営費									の
	原材料費									旨
	施設・機械費									旨 を 記
		うち減価償却費								載 す
	出荷販売経費									h
	雇用労賃									ば
	支払利息									足り
	支払地代									<u>م</u>
	その他									
豊業	 所得									
	所得									
	被贈等									
	総所得									
家計										
	<del>公</del> 公課									
	財源									
	金(元本)									
	余剰								<u> </u>	
	<u></u>	 投資							$\neg \mid / \mid$	
	負債(短期)				i		İ			
	<u> </u>								$\neg / \neg$	
	負債(政 <del>別)</del> 負債								<del> </del>	
포기	計						-		$\overline{}$	

### 令和〇年の経営状況報告書(△年目)

融資機関あて

(注)この様式に記載されている事項が含まれている別途書類がある場合は、別紙のとおりと記載して、別途書類を添付する等の方法を採っても差し支えない。

年 月

日

本人氏名

(指導担当者氏名

		<b>前</b> 5 左字结	前在計画	前左中结	中雄 / 社兩		金額単位:千円
		前々年実績	前年計画 a	前年実績 by	実績/計画 b/a%	火平度計画 	5年目計画
 売上							
記入係	列 経営規模	i		この欄のみ	記入(他の欄は融資	資機関が予め記入	.)
	稲 生産量	·					//
1	売上高						隆 //
	経営規模	i				,	
	生産量				-	<del> </del>	営
	- <del></del>					<del> </del>	善 / /—
	経営規模	i					
	生産量				- <b> </b>	<del> </del>	金 計
	, <u>王凭果</u> 売上高				_ <del> </del>	ī I	画 /
		÷				<del>                                     </del>	と 相
	経営規模	<del></del>			- <b> </b>  ぱ	<del> </del>	相 ——
	生産量					ļ <sup>j</sup>	建
	売上高				動	<del>                                     </del>	が
	経営規模				計		,, <u> </u>
	生産量			<b> </b>	算	<del>  </del>	湯 ——
	売上高						場
その作	也( )						さ そ
売上 <u>原価</u>						-	そ
期首	商製品棚卸高						D
当期限	商品仕入高						<b></b>
当期	製品製造原価						旨 を 記
	材料費					,	載
	労務費					-	載 す
	賃借料					7	h 📉
	その他経	- 書					ば
	(減価償却					<del>                                     </del>	足 ——
#8 == 2	<u> </u>	427					り <u> </u>
							~
<u>元工稿刊五</u> 販売費•一月							
						<del>                                     </del>	
役員幸					1	<del>                                     </del>	
	也人件費						
	仮売経費 ※・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					<del>                                     </del>	
	賞却費						
営業利益							
営業外利益							
営業 <u>外費用</u>							
支払利	利息						
経常利益							
税引前当期	月利益						
法人税等充							
賞還財源							
賞還金(元:	本)					<del>                                     </del>	
<del>夏極並 (76.</del> 差引余剰	• •					$\sqcap \sqcap$	
	等の設備投資					H	
農業負債(沒				<del> </del>	1	$\forall \vdash$	
				1		<del>                                     </del>	
豊業負債( <u>-</u>	<b>反</b> 期)					<del>                                     </del>	
農外負債						+ - \	)
計	したい団体も本報生書に						

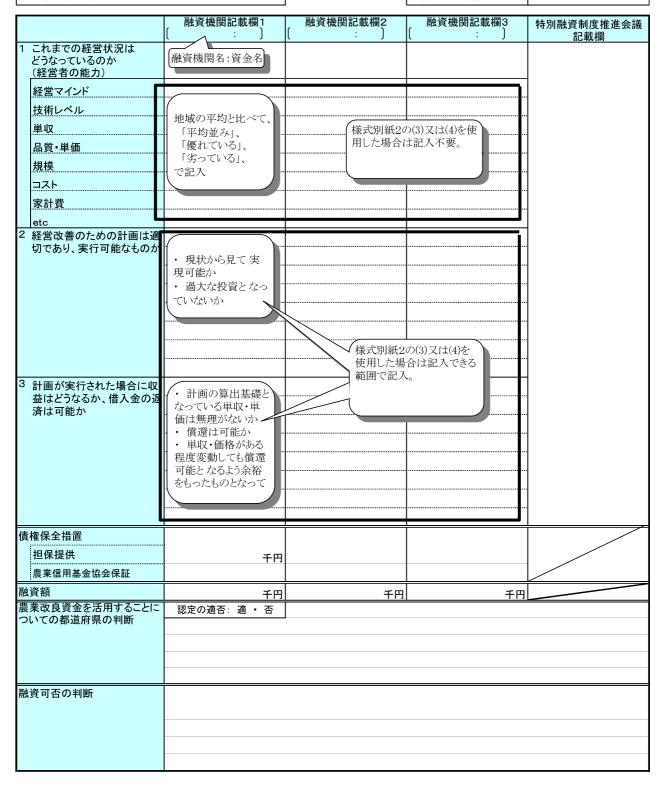
(注)一つの融資機関単独で融資審査した場合は別途任意様式を使用しても差し支えない。

### 参考様式2(第5の6関係)

### <u>融資審査等総</u>括表

特定地域であるか否かのチェック欄 特定地域であれば市町村名を○で囲む等 市町村
普及指導センター/農協
営農類型/規模

### 資金借入申込者氏名



### 借入申込書

								3	∓ 月	日
口 株式:	信用農業協同中央金庫 銀行 信用金庫 信用金庫 信用協同組合 会社日本政策金融2	支店 店 店 店	支店(所)	) 街	中					
提出先の融資権	幾関にチェックを入れてください。		郵便番号		<del>=</del>					
			フリガナ							
			住 所							
			電話番号		( )					
			(自宅又は法人代表) 電話番号	電話)						
			(携帯) フリガナ							
			氏 名							
			役職 氏名							
			生年月日又(a 設立年月日	t	年	月	日( 歳)			
				場合に	は、氏名欄に法人名、行	役職 氏名欄に	代表者等の役職と	氏名を記載 ]		
資金名				借力	入期間		年	b月間 -		
借入金額			千日	りうち	据置期間		年	5月間		
借入金使途				第1	回償還日	令和	年 月	日		
借入予定日	令和 年	月 日			冬償還日 	令和	年 月	<u> </u>		
利率	年 %				显方法 当番号を記載)		1.元金均等 2.元利均等			
	(償還回数•償還日)			(元	金償還額)					
元金の支払い	償還回数: 年 回払		7-8 508	第	1 回 ~ 第	回	¥	円		
		引 □2月 □3月 □4月 □5月 □6月 計 □8月 □9月 □10月 □11月 □12月 第 回 ~ 第 回 ¥				円				
	毎回の償還日: 毎回	В		第	回~第	回	¥	円		
	所在	在地 ————————————————————————————————————	地目種類	筆数	登記面積	担保種類	設定順位	所有者名(打	日保提供者) 	
担保 □ 有				筆	m³					
□ 無				筆	m²					
				筆	mi					
	区分		 住所(上)			氏名又は法人		申込者との関係	職業又は営業	内容(上)
	(該当番号を記載)	<u></u> 電	話番号(下)		フリガナ	月日又は設立	年月日(下)	(口にチェック)	年収又は年	商(下)
	1.連帯債務者 2.連帯保証人 3.担保提供者	Tel(自宅·法人代表電話)					年 月	□ 配偶者 □ 親子 □ 兄弟姉妹 □ その他		
		Tel (携帯)						歳)		万円
		〒			フリガナ					
連帯債務者 連帯保証人 担保提供者	1.連帯債務者 2.連帯保証人 3.担保提供者							□ 配偶者 □ 親子 □ 兄弟姉妹 □ その他		
		Tel(自宅・法人代表電話) Tel(携帯)					年 月	歳)		万円
		T			フリガナ		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	MING /		
	1.連帯債務者 2.連帯保証人 3.担保提供者	To chip the life many						□ 配偶者 □ 親子 □ 兄弟姉妹 □ その他		
		Tel(自宅・法人代表電話) Tel(携帯)					年 月	歳)		万円

(記入上の注意) 国民の祝休日と1月2日、1月3日、12月31日は払込期日としないでください。 農業近代化資金の場合、償還方法について、原則元金均等となります(融資機関に事前にご確認ください)。

### 借入申込書兼債務保証委託申込書

			支店(所	御	中			#	<b>Я</b> Н
提出先の融資権	<b>義関および保証機関にチェックを</b> フ	<b>しれてください。</b>	郵便番号	<u>1</u>	₹				
			フリガナ	-					
			住 所						
			電話番号 (自宅又は法人代 電話番号 (携帯) フリガナ 氏 名	表電話)	( )				
			役職 氏名	名					
			生年月日又 設立年月 [ 法人等	日	年 、氏名欄に法人名、	月 役職 氏名欄に	日 ( 歳)	氏名を記載]	
資金名				借入	期間		年 :	カ月間	
借入金額			=	千円 うち	据置期間		年	カ月間	
借入金使途				第1	回償還日	令和	年 月	日	
借入予定日	令和 年	月 日			・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	令和	年 月	日	
利率	年 %			(該当	置方法 4番号を記載) 		1.元金均等	2.元利均等	
/					E料支払方法 á番号を記載)		1.一括払い	2.分割前取 3.分割後	<b></b>
	(償還回数•償還日)			(元:	金償還額)				
元金の支払い	償還回数: 年 回払      毎年の償還月:□1月	□58 □68		1 回 ~ 第					
	□7月	□11月 □12月 寿		回~第			円		
	毎回の償還日: 毎回	— 日 ———————————————————————————————————	地目種類	第	回 ~ 第 ———————————————————————————————————	回 ————— 担保種類	設定順位	円 所有者名(担	1促坦州孝)
+0 /0	191	11.76	20口1里块	筆類	型配固模 m <sup>*</sup>	12 体作规	政定順匹	nnaan.	=体延尺17
担保 口 有 口 無									
⊔ <del>///</del>				筆	m				
				筆	m <sup>*</sup>				
	区分 (該当番号を記載)		住所(上) 話番号(下)		生年	氏名又は法人 月日又は設立	名(上) 年月日(下)	申込者との関係 (ロにチェック)	職業又は営業内容(上) 年収又は年商(下)
		₸			フリガナ				
	1.連帯債務者 2.連帯保証人 3.担保提供者	In (自宅・法人代表電話)					年 月	□ 配偶者 □ 親子 □ 兄弟姉妹 □ その他	
		Tel(携帯)						歳)	万円
		〒			フリガナ				
連帯債務者 連帯保証人 担保提供者	1.連帯債務者 2.連帯保証人 3.担保提供者							□ 配偶者 □ 親子 □ 兄弟姉妹 □ その他	
		Tel(自宅·法人代表電話) Tel(携帯)					年 月	日 歩	万円
		〒 〒			フリガナ			歳)	
	1.連帯債務者 2.連帯保証人 3.担保提供者							□ 配偶者 □ 親子 □ 兄弟姉妹 □ その他	
		Tel(自宅·法人代表電話) Tel(携帯)					年 月	<u>日</u> 歳)	万円

(記入上の注意) 国民の祝休日と1月2日、1月3日、12月31日は払込期日としないでください。 農業近代化資金の場合、償還方法について、原則元金均等となります(融資機関に事前にご確認ください)。